

2次募集中!

2026年

1月開講

訓練期間

6か月

# 金属加工技術科デュアル

溶接技術を身に付けて、日本のものづくりを支えていきませんか!

企業  
実習付  
(概ね55歳未満の方)

受講料  
無料



## 金属加工技術科デュアル 1月生



募集期間 2025年12月18日(木)まで 2次募集

募集  
人数

9 名程度

訓練  
期間

2026年  
1月5日(月)～6月29日(月)

施設見学会

全体説明及び科別説明を実施

※計画されている日程以外をご希望の方はお電話でお問合せ下さい。

2025年12月16日(火)  
開始▶9:30～(筆記用具持参)

お申込み先

0744-22-5226



# 金属加工技術科デュアル



## 目指す職種

- 溶接工
- 製缶工
- 板金工

## 受講期間中に取得可能な資格

アーク溶接特別教育、自由研削用といし特別教育、ガス溶接技能講習、フォークリフト運転技能講習  
[奈良労働局長登録教習機関第26号登録の有効期間の満了日 令和11年3月30日]

## 任意に取得できる資格

### JIS溶接技能者

- ・被覆アーク溶接(A-2F)
- ・半自動溶接(SA-2F)
- ・TIG溶接(TN-F)

## 1 金属加工基本



ガス切斷作業



やすりがけ作業

ものづくりに必要な図面を読む知識や鋼材の切断、穴開け、削るなどの各種工作法を習得します。また、自由研削といしの取替・試運転作業、ガス溶接・切断等に関する安全作業を習得します。

## 2 被覆アーク溶接作業/運搬車両操作



被覆アーク溶接作業



フォークリフト運転

被覆アーク溶接は、被覆アーク溶接棒を使って行う溶接です。手溶接ともいわれ、炭素鋼や各種合金鋼などの溶接に利用でき、装置が簡易で現場でもよく利用されている溶接方法です。

また、法令に基づくフォークリフト運転技能講習も実施します。

## 3 半自動溶接作業



半自動アーク溶接作業



SA-2F試験実技課題

被覆アーク溶接に比べ能率が良く、主に工場内で用いられる溶接法です。現在もっとも多く使用され、薄板から厚板まで幅広く適用されている溶接法で、機器の取扱いから溶接施工の知識と技能を習得します。

# テクニカルメタルワーク科

## ポリテクセンター奈良で訓練を受講するメリット

### 1 就職支援

- 経験豊かな指導員や就職支援アドバイザーが相談対応
- 受講生へ最新の求人情報を提供、企業説明会を開催
- 50年以上の歴史があり修了生が各界で活躍するなど、企業からの高い信頼

### 2 スキルアップ

- 初心者でも安心、基礎から始めて、実践的な実習が中心のカリキュラム
- 専門技術をもった指導員がしっかりサポート
- 訓練機器は、実際の職務で使用するものと同じものを使用

### 3 同じ目標をもつ仲間

- 同じ目標の仲間がいるから頑張れる
- グループ作業でコミュニケーション力がUP

## 4 TIG溶接作業



TIG溶接作業



TN-F試験実技課題

アルゴン溶接とも呼ばれ、他の溶接法とは異なり、火花が飛び散らないので高品質できれいな溶接ができます。ステンレス鋼やアルミニウムなど適応材種は多く、いろいろな製品に利用されています。本訓練では、TIG溶接に必要な知識と技能を習得します。

## 5 企業実習



ステンレス製品の加工作業



配電ボックスの溶接作業

企業において、溶接作業など本訓練で習得した作業や関連作業を体験し、実務上必要とされる技能・技術及び関連知識を習得します。

## 6 フォローアップ訓練



応用訓練



課題製作

企業実習を体験した中で、実務的に不足した能力を補うため、より実践的な技能・技術及び関連知識を習得します。

